

令和 9 年 度

人 間 環 境 大 学 大 学 院
看 護 学 研 究 科

(博士前期課程)

学生募集要項

人間環境大学大学院
看護学研究科

博 士 前 期 課 程

目 次

博士前期課程 目次	1
〈教育理念・教育目的・教育の目標・入学者受入の方針(アドミッション・ポリシー)〉	2
1. 専門分野・領域・募集人員・取得できる学位	3
2. 各専門領域の担当教員	3
3. 修学年限	4
4. 入試日程	4
5. 出願資格	5
6. 研究領域等についての事前相談	5
7. 入学資格認定審査について	6
8. 出願手続・出願書類等	7
9. 出願に関する注意事項	8
10. 入学検定料	8
11. 受験票について	9
12. 試験日・試験場・選考方法	9
13. 試験当日の注意	10
14. 入試結果通知について	10
15. 入学手続について	10
16. 個人情報の取り扱いについて	11
17. 長期履修制度について	11
18. 奨 学 金	12
19. 受験上の配慮	12

人間環境大学大学院 看護学研究科 看護学専攻

〈教育理念〉

本学研究科は、深い学識及び卓越した能力を養い、高度にして専門的な学術の理論および応用を学修し、その深奥を深め、健康課題への取り組みを通して社会貢献と文化の発展に寄与することを教育理念とする。

博士前期課程

〈教育目的〉

看護現場や教育現場の問題解決・改善・改革をめざして、現場志向型研究の目的設定・研究計画・研究の推進方法を学び、新しい知見を探る応用的研究能力を身につけるとともに、そこで得られた知見をもとに、国民の健康ニーズに対して、効果的・効率的に看護活動を進めることができるリーダー・管理者・教育者を育成し、社会に貢献することを目的とする。

〈教育の目標〉

①看護学分野

1. 看護の実践・教育・管理の改善・改革をめざした研究に取り組みができる。
2. 看護を提供する場の力動を構造的に把握し、他の課題に組織的に取り組める。
3. 研究的視点を持って多職種や市民と共同してサービスの変革に取り組むことができる。
4. 看護現場や教育現場で看護職者のリーダーや教育者として機能ができる。

②助産学分野(助産学研究コース)

1. 助産の実践・教育・管理の改善・改革をめざした研究に取り組むことができる。
2. 助産の現場や助産教育現場におけるリーダーや教育者として機能できる。

③助産学分野(助産学実践コース)

1. 科学的根拠に基づく高度助産実践を追究することができる。
2. 臨床助産に応用・還元できる研究に取り組むことができる。

〈アドミッションポリシー〉

看護学研究科では、教育目的を理解して、本研究科への入学を希望する次のような学生を求めている。

①看護学分野

1. 幅広い視野で看護実践上の課題を明確にして、問題解決に必要な方法を開発したいと考えている人
2. 看護学に高い関心と興味を持ち、看護実践の質向上に必要な研究的素地と看護実践力を有している人
3. 学際的な視点を持ち、看護学の体系化に主体的に寄与できる情熱を有している人
4. 看護実践及び教育実践を通して、地域社会に貢献する意志がある人

②助産学分野(助産学研究コース)

1. 助産師の資格を持ち、助産の現場や助産周辺の課題について研究的視点を持って探求することができる人
2. 学術的な視点を持ち、助産学の体系化に主体的に寄与できる情熱を有している人

③助産学分野(助産学実践コース)

1. 助産を科学的に実践するための基礎的知識と生命を尊重する思考や態度を有している人
2. 助産師として地域社会に貢献する意志がある人

看護学研究科看護学専攻 博士前期課程

1. 専門分野・領域・募集人員・取得できる学位

専 攻	専門分野・領域	募集人員	取得できる学 位
看護学専攻	看護教育管理学分野 ・ 看護教育学領域 ・ 看護保健管理学領域	20名 (助産学実践コース 6名を含む)	修士(看護学)
	実践看護学分野 ・ 実践看護学領域 ・ 広域看護学領域		
	助産学分野 ・ 助産学研究コース ・ 助産学実践コース(助産師養成課程)		修士(助産学)

※養護教諭専修免許状 取得可能

※令和9年度の募集領域については必ず事前に確認してください。

(入試・広報部TEL 0564-48-4321もしくは代表番号TEL 0564-48-7811)

2. 各専門領域の担当教員

人間環境大学大学院 看護学研究科 看護学専攻

令和8年7月1日現在

研究分野	研究領域	職名	氏 名 (メールアドレス)	主な研究テーマ
看護教育管理学分野	看護教育学領域	教授	篠崎 恵美子 ※ (e-shinozaki@uhe.ac.jp)	名古屋大学大学院医学系研究科博士後期課程満期退学。専門は基礎看護学。基礎看護技術の根拠や教育方法、看護技術の習得・革新を研究テーマとしている。
		教授	伊藤 千晴 ※ (c-ito@uhe.ac.jp)	名古屋大学大学院医学系研究科博士後期課程満期退学。専門は基礎看護学、看護教育学。看護倫理を研究のテーマとしている。
		教授	山口 貴子 ※ (t-yamaguchi@uhe.ac.jp)	名古屋大学大学院医学系研究科博士後期課程満期退学。専門は基礎看護学。基礎看護技術、患者のアセスメントに関することを研究テーマとしている。
		教授	服部 美穂 ※ (m-hattori@uhe.ac.jp)	人間環境大学大学院看護学研究科博士後期課程修了。専門は基礎看護学。基礎看護技術の根拠や教育方法、看護技術の習得・革新過程を研究テーマとしている。
		講師	原 好恵 ※ (y-hara@uhe.ac.jp)	人間環境大学大学院看護学研究科博士後期課程修了。専門は基礎看護学。注射技術のエビデンス、基礎看護技術に関することを研究テーマとしている。
実践看護学分野	実践看護学領域	教授	山根 友絵 ※ (t-yamane@uhe.ac.jp)	愛知県立大学大学院看護学研究科博士後期課程修了。専門は老年看護学。在宅高齢者とその家族への支援、認知症高齢者への支援を研究テーマとしている。

実践看護学分野	実践看護学領域	教授	宮田 延実 ※ (n-miyata@uhe. ac. jp)	関西大学大学院心理学研究科博士後期課程修了。専門は応用心理学特殊研究。学校で生じる児童生徒の問題事象を解明する研究に取り組んでいる。
		教授	天野 薫 ※ (k-amano@uhe. ac. jp)	千葉大学大学院看護学研究科博士後期課程修了。専門は、がん看護学、慢性看護学。研究テーマは、がん患者へのエンドオブライフケア、慢性疾患とともに生きる高齢者への統合ケア。
		准教授	中神 友子 (t-nakagami@uhe. ac. jp)	名古屋市立大学大学院看護学研究科博士前期課程修了。専門は、急性期看護学。心血管疾患患者のQOL、看護教育を研究テーマとしている。
	広域看護学領域	教授	西 由紀 ※ (y-nishi@uhe. ac. jp)	岐阜大学医学研究科形態系専攻博士課程修了。専門は肉眼解剖。上皮小体の微細構造の比較解剖、ヒトの血管・神経・筋の変異を研究テーマとしている。
		講師	正司 孝太郎 ※ (k-shoji@uhe. ac. jp)	ウィスコンシン大学ミルウォーキー校博士課程社会・健康心理学専攻修了。専門はトラウマ体験への適応、虐待を受けた子どもの社会的適応の促進や学業の問題の軽減に関することを研究テーマとしている。
助産学分野	助産学領域	教授	杉下 佳文 ※ (k-sugishita@uhe. ac. jp)	神戸大学大学院保健学研究科博士課程修了。専門は母性看護学・助産学。「分娩進行における生物学的研究」「周産期のメンタルヘルスと子ども虐待予防」「胎児への愛着に関する介入」を研究テーマとしている。
		准教授	水尾 智佐子 ※ (c-mizuo@uhe. ac. jp)	東京都立大学大学院人間健康科学研究科看護科学域博士後期課程修了。アドバンス助産師。専門は母性看護学・助産学。助産師の専門性、若者のSRHR(性と生殖に関する健康と権利)支援を研究テーマとしている。
		講師	星 貴江 ※ (k-hoshi@uhe. ac. jp)	人間環境大学大学院看護学研究科博士後期課程単位取得退学。専門は母性看護学、助産学。無痛分娩を選択した女性へのケア、無痛分娩に関する助産師教育プログラムの開発、新人助産師の卒後教育を研究テーマとしている。

※研究指導教員

付記:記載されている担当教員や研究テーマ等は変更となる場合があります。

3. 修学年限

標準修学年限 2年(在学期間は4年を超えることはできません)

※助産学実践コースを除く各領域では長期履修制度あり、修学年限3年までとする。(11頁参照)

4. 入試日程

研究科・専攻	課程	方式	入学資格審査※1		出願期間 (締切日必着)※2	試験日	合格発表日	入学手続締切日
			申請期間 (必着)	結果通知日				
看護学研究科 看護学専攻	博士前期課程	I期	令和8年 8月7日(金) ～ 8月25日(火)	令和8年 8月27日(木)	令和8年 9月1日(火) ～ 9月11日(金)	令和8年 10月4日(日)	令和8年 10月8日(木)	令和8年 10月22日(木)
		II期※3	令和8年 9月28日(月) ～ 10月7日(水)	令和8年 10月15日(木)	令和8年 11月2日(月) ～ 11月13日(金)	令和8年 11月29日(日)	令和8年 12月3日(木)	令和8年 12月17日(木)
		III期※3	令和8年 12月1日(火) ～ 12月8日(火)	令和8年 12月17日(木)	令和9年 1月4日(月) ～ 1月8日(金)	令和9年 1月31日(日)	令和9年 2月4日(木)	令和9年 2月18日(木)

※1 入学資格審査が必要な者が対象です。

※2 出願締切日に限り人間環境大学岡崎キャンパス入試・広報部に持参が可能です(9:00～17:00)。

※3 定員を満たした場合には、募集を締め切ることがあります。各領域の募集状況については、入試・広報部までお問い合わせください。

5. 出願資格〔博士前期課程〕

保健師助産師看護師法に規定する「保健師」、「助産師」、「看護師」のいずれかの資格を取得(令和9年3月までに取得見込み者を含む)し、次の条件(1)～(9)のいずれかに該当する者。ただし、助産学実践コースは、保健師助産師看護師法に規定する看護師の資格を取得または令和9年3月までに取得見込みの者で、女子に限る。また、助産学研究コースは、保健師助産師看護師法に規定する「助産師」資格取得者または令和9年3月までに取得見込みの者。

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者、及び令和9年3月31日までに卒業見込みの者。
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び令和9年3月31日までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、及び令和9年3月31日までに修了見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育の授業科目をわが国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、及び令和9年3月31日までに修了見込みの者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(外国の学校における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、及び令和9年3月31日までに修了見込みの者。
- (6) 専修学校の専門課程(修学年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、及び令和9年3月31日までに修了見込みの者。
- (7) 令和9年3月31日で、大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得した者と本研究科が認めた者。
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により本研究科以外の大学院に入学した者であって、本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
- (9) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者であって、令和9年3月31日までに22歳に達する者(看護系、看護師の養成課程の短期大学(専攻科を含む)、専修学校、各種学校等の卒業生・修了生等大学卒業資格を有していない者であっても、本研究科において個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者)。

注1 出願資格(7)(8)(9)により出願する者は、Ⅰ期では令和8年8月7日(金)～8月25日(火)、Ⅱ期では令和8年9月28日(月)～10月7日(水)、Ⅲ期では令和8年12月1日(火)～12月8日(火)の期間に入学資格認定審査に必要な書類(6頁を参照)を入試・広報部に提出してください。

注2 出願資格について不明な点がある場合は、出願する前に必ず入試・広報部までお問い合わせください(問い合わせは8頁を参照)。

6. 研究領域等についての事前相談

出願を希望する者は、出願(出願手続)に先立ち、必ず志望する専攻領域の指導教員と面談し、入学後の研究・教育(履修内容等)について事前に相談してください。研究領域、指導教員への連絡、面談は出願までに済ませてください。

なお、大学院入試個別相談会を実施しています。詳細・申し込みは本学ホームページよりご確認ください。

7. 入学資格認定審査について

出願資格(7)(8)(9)に該当する者は、出願前に以下の書類を期限までに提出し、入学資格の認定審査を受けてください。

審査の結果、入学資格を認定された場合に出席が認められます。

なお、入学資格認定審査に関して、費用はかかりません。

(1) 提出書類

7頁を参照のうえ以下の書類を提出してください。

本学ホームページ「入試情報」の「出願書類ダウンロード」から封筒貼付用宛名シートをA4サイズでカラー印刷し、市販の角2封筒に貼付してください。必要書類を中に入れ、出願期間内(締切日必着)に簡易書留速達で郵送してください。

提出書類①は本学ホームページ「入試情報」の「出願書類ダウンロード」からダウンロードし、A4サイズで印刷してください。

提 出 書 類	
①入学資格認定審査申請書	本研究科所定の用紙(様式4)。裏面研究業績や社会における活動経験を具体的に記入ください。
②成績証明書	大学・短期大学・看護専門学校など該当する教育機関の証明書で、厳封したものを提出してください。
③卒業(見込)証明書 修了(見込)証明書	出身大学長等が証明したものを提出してください。
④免許証等の写し	看護師、保健師、助産師免許の写し。

注1 必要に応じて、他の書類の提出を求める場合があります。その場合は速やかに指示に従ってください。

注2 入学資格を証明する書類(修了証明書・成績証明書等)の氏名が、改姓等により現在の氏名と異なっている場合は、戸籍抄本(戸籍個人事項証明書)を別途提出してください。

(2) 提出先

〒444-3505

愛知県岡崎市本宿町上三本松6-2

人間環境大学 岡崎キャンパス入試・広報部

(3) 申請期間

I期 令和8年8月7日(金)～8月25日(火)必着

II期 令和8年9月28日(月)～10月7日(水)必着

III期 令和8年12月1日(火)～12月8日(火)必着

(4) 入学資格審査結果通知日

I期 令和8年8月27日(木)

II期 令和8年10月15日(木)

III期 令和8年12月17日(木)

本人宛に郵便にて発送します。

8. 出願手続・出願書類等

本学ホームページ「入試情報」から出願サイトにアクセスし、ネット出願登録後、入学検定料を支払い、必要書類※をマイページからダウンロードし印刷してください。(2)宛名ラベルを貼付した角2封筒に出願書類(1)と(3)～(8)を入れ、出願期間内(締切日必着)に簡易書留速達で郵送してください(別冊のネット出願ガイド参照)。

なお、出願登録時に顔写真(正面・上半身肩口まで・脱帽・背景無地のもので、出願日前3ヶ月以内に撮影したもの)のアップロードが必要です。「ネット出願ガイド」をよく確認し、あらかじめ写真データを用意しておいてください。

出願書類(3)(4)(8)(9)は本学ホームページ「入試要項/出願書類ダウンロード」の大学院 看護学研究科からダウンロードし、A4サイズで印刷してください。

(1) ネット出願志願票※	ネット出願登録と入学検定料支払い後、出願サイトの「マイページ」からダウンロードし、A4サイズでカラー印刷してください。
(2) 宛名ラベル※	ネット出願登録と入学検定料支払い後、出願サイトの「マイページ」からダウンロードし、A4サイズでカラー印刷してください。 市販の角2封筒に貼付してください。
(3) 自己経歴書 (様式1-1)	①本学所定の用紙(様式1-1)を用い直接入力するか、もしくは黒のボールペン(消せるボールペン等は不可)を使用し、本人が記入してください。 ②出願後の記載の変更は認めません。
(4) 志望領域及び研究 計画書(様式2-1)	本研究科所定の用紙(様式2-1)を用い直接入力するか、もしくは黒のボールペン(消せるボールペン等は不可)を使用し、本人が記入してください。
(5) 成績証明書(学部)	出身大学長又は学部長が出願日よりさかのぼって4ヶ月以内に証明したものを提出してください。 大学以外の教育機関で教育(保健師、助産師、看護師)を受けた者は、当該校の学校長が出願日よりさかのぼって4ヶ月以内に証明したものを提出してください。
(6) 卒業(見込)証明書	出身大学長又は学部長が証明したものを提出してください。 大学以外の教育機関で教育(保健師、助産師、看護師)を受けた者は、当該校の学校長が証明したものを提出してください。 学位授与機構から学士の学位を授与された者は、学士の学位証明書を、授与される見込みの者は、学位授与申請受理証明書を提出してください。
(7) 看護師等免許証(写)	保健師、助産師、看護師の免許証の写しを提出してください。 免許証取得見込みの者は、取得後速やかに提出してください。
(8) 入学資格認定審査 申請書(様式4)	出願資格(7)(8)(9)により出願する者は、提出してください。
(9) 長期履修申請書 (希望者のみ)	11頁「17. 長期履修制度について」を確認し、あらかじめ志望する専攻領域の指導教員に相談の上、提出してください。

注1 出願書類(5)(6)(7)(8)のうち入学資格認定審査申請時に提出した書類は、出願時に再提出する必要はありません。

注2 出願資格を証明する書類(修了証明書・成績証明書等)の氏名が、改姓等により現在の氏名と異なっている場合は、戸籍抄本(戸籍個人事項証明書)を別途提出してください。

9. 出願に関する注意事項

- (1) 出願受理後の出願取り消しは一切認めません。
- (2) 入学試験の結果に関する照会には応じません。
- (3) 入学願書に虚偽の記載をした場合、又は入学試験において不正行為をしたことが判明した場合は、入学決定後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (4) 5 頁「5. 出願資格(1)(2)」による出願者で、出願資格または入学資格を令和9年3月31日までに取得見込みで受験し、入学時までには本研究科の定めた出願資格要件を満たさなかった場合は、本試験に合格しても入学を許可しません。また、納付した入学金(入学金が免除されている場合には入学金相当額)の返還も行いません。
- (5) 本学では、出願・受験の過程において収集された個人情報について、入学試験・入学案内・入学手続・選抜方法、本学での学生生活関連業務に関して必要とされる範囲で利用します。
前述の業務以外で利用する場合は、必ず本人に了解を得た上で利用します。業務に必要な範囲で集められた個人情報を、第三者に提供することはありません。

問い合わせ先

〒444-3505

愛知県岡崎市本宿町上三本松6-2

人間環境大学 入試・広報部(TEL 0564-48-4321)もしくは代表番号(TEL 0564-48-7811)

〔受付時間 月～金 9:00～17:00(祝日除く)〕

10. 入学検定料

- (1) 入学検定料 35,000円(別途 事務手数料1,500円)

- (2) 支払方法

別冊の「ネット出願ガイド」をよく確認し、支払期限までにお支払いください。

【入学検定料の返還について】

支払い後の入学検定料は、次の①、②の場合を除き、いかなる場合も返還しません。

① 入学検定料を支払ったが出願しなかった場合または出願が受理されなかった場合

② 入学検定料を誤って二重に支払った場合

入学検定料の返還請求をする者は、入試・広報部(TEL 0564-48-4321)もしくは代表番号(TEL 0564-48-7811)まで連絡し、本学ホームページからダウンロードした必要書類を、令和9年3月31日(水)必着で送付してください。

〔受付時間 月～金 9:00～17:00(祝日除く)〕

11. 受験票について

受験票は、出願書類を受理した後、出願サイトの「マイページ」に公開します。

受験票を印刷後、出願時に入力した内容であるか、必ず確認してください。

志願票と内容が異なる場合は、下記まで連絡してください。

試験日2日前までにダウンロードできない場合は下記まで連絡してください。

人間環境大学 入試・広報部(TEL 0564-48-4321)もしくは代表番号(TEL 0564-48-7811)

〔受付時間 月～金 9:00～17:00(祝日除く)〕

12. 試験日・試験場・選考方法

(1) 試験日

I 期 令和8年10月4日(日)

II 期 令和8年11月29日(日)

III 期 令和9年1月31日(日)

(2) 試験場

人間環境大学 大府キャンパス

愛知県大府市江端町3-220

TEL 0562-43-0701

JR東海道本線「大府駅」西口ロータリーより徒歩2分

(3) 選考方法

入室完了 9:40

時 間	10:00～11:00	11:20～12:20	小論文終了後 1人15分～20分程度
科 目	専門科目	小論文	口述試験
配 点	100点	100点	150点
補 足	志望領域を選択。		これまでの研究の概要・今後の方向性等、5分～10分で口頭発表。その後、質疑応答を行う。資料の配布等は可能。

13. 試験当日の注意

(1) 試験日当日

注：交通事情及び悪天候などの理由で予告なく交通機関が変更・運行中止になる場合があります。

試験当日は、受験票及び筆記用具を持参のうえ9:40までに受付を済ませ指定する試験室に入室を完了してください。

試験中に使用できるもの及び机の上に置けるものは、受験票・筆記用具（HBまたはBの黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム）、時計、メガネです。

座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋を使用する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。英文字や地図等がプリントされているものは使用できません。

(2) 携帯電話、スマートフォンなどを時計代わりに使用することを禁止します。携帯電話、スマートフォンなどは必ず電源を切ってかばんなどの中に入れてください。

(3) 当日の昼食は持参してください。

(4) 遅刻は試験開始後20分まで認めますが、中途退出は認めません。

(5) 学内に駐車場はありません。また、送迎等で駐停車する場所也没有ありません。

14. 入試結果通知について

・合格発表日 I 期 令和8年10月8日(木)

II 期 令和8年12月3日(木)

III 期 令和9年2月4日(木)

入試結果は、出願サイトの「マイページ」で合格発表日の13:00から3日後の17:00まで照会できます。入試結果を印刷する場合は、印刷ボタンを押してください。

・入試結果通知 受験者本人に郵送での入試結果通知は行いません。

入試結果に関する問い合わせには一切応じられません。

15. 入学手続について

合格者は別冊の「ネット出願ガイド」をよく確認し、入学手続をしてください。

(1) 入学手続

下記入学手続期限までに入学手続納付金675,000円を納付し、入学手続書類を入試・広報部に提出してください。

・入学手続期限(厳守)

I 期 令和8年10月22日(木)

II 期 令和8年12月17日(木)

III 期 令和9年2月18日(木)

(2) 学生納付金

	入学手続時	1 年次 9 月	2 年次 4 月	2 年次 9 月
入学金	※200,000円	—	—	—
授業料	前期 475,000円	後期 475,000円	前期 475,000円	後期 475,000円
合 計	675,000円	475,000円	475,000円	475,000円

※ 本学卒業生は入学金を全額免除します。

その他下記費用が必要になります(令和9年度の諸費用は、これまでの実績により算出しているため、項目、金額等については変更となる場合があります)。

学生証作成費	1,550円
マイクロソフトライセンス利用料	2,000円
生成AI登録料	26,000円
非常食購入費	2,000円
合 計	31,550円

- ・「日本看護学校協議会共済会(Will)保険料」「健康診断費用自己負担分」等の徴収については別途周知します。
- ・上記以外に教科書代及び実習費の必要な科目の実習費実費が別途必要となります。なお、助産学実践コースの実習費は別途200,000円程度が必要となります。
- ・入学までに必ずPCを用意してください。

大学が推奨するノートPCの購入を希望される方は、後日お知らせする斡旋販売のご案内をご覧ください。
※既にノートPCをお持ちの場合、入学時に新たに購入していただく必要はありません(ただし、本学が指定するスペック等を満たしている必要があります)。

【学生納付金の返還について】

一旦納付された学生納付金は返還しません。ただし、令和9年度大学院入試の合格者で、入学金・前期授業料を納付後、令和9年3月31日(水)17:00までに入学辞退を申し出た者に限り、入学金(入学金が免除されている場合には入学金相当額)を除いた学生納付金を返還します(振込手数料本人負担)。

また、受験時に出願資格または入学資格を卒業や取得等の見込みで受験し、入学時までに要件を満たせないことが判明した場合も、入学金(入学金が免除されている場合には入学金相当額)を除いた学生納付金を返還します(振込手数料本人負担)。

16. 個人情報の取り扱いについて

出願に際し提出いただく書類の取り扱いには、個人情報保護に関する法令及びその他の規範を遵守し、適正かつ、安全に管理し、以下の1～3の目的以外には使用しません。

1. 出願関係書類等の氏名、住所、その他の個人情報は、本学において、1)出願処理、2)入試の実施、3)入試結果通知、4)合格の入学手続と、これらに付随する事項(願書不備などの連絡等)を行う際に利用します。
2. 願書不備等があった場合には、その訂正・補完を迅速に行うため、あなたが本学を受験されること及び、あなたの提出した書類に不備等があることを、あなたの保証人、あなたの出身大学等に通知する場合があります。
3. 個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータは、本学大学院における入学者選抜のための調査・研究資料、文部科学省等の調査報告、入学後の教育目的等に使用します。

17. 長期履修制度について(助産学実践コースは除く)

学生が職業を有している等の事情により、標準修学年限を超えて一定期間にわたり、計画的に教育課程を履修し、修了することを希望する場合に、その計画的な履修を認める制度で、仕事などとの両立を図りながら修了を目指すことができます。

ただし、在学中に授業料の改定がある場合には再計算されることになります。また、長期履修を認められた学生が、長期履修期間の短縮を願い出ることもできます。

(1) 申請資格

有職者(正規雇用者に限らず、主としてその収入で生計を立てている者)、出産、育児、介護、その他やむを得ない事情を有する者。

(2) 申請期限

入学時より長期履修制度の適用を希望する場合は、出願時に申請を受け付けます。

なお、在学中に新たに長期履修を希望する場合は、1年次の2月末まで申請を受け付けます。

(3) 申請場所

人間環境大学大府キャンパス事務室

(4) 長期履修期間及び在学可能期間

	標準修学年限	長期履修期間	在学可能期間
博士前期課程(修士課程)	2年	3年	4年(標準修学年限2年×2)
博士後期課程(博士課程)	3年	5年	6年(標準修学年限3年×2)

* 在学可能期間の範囲内で、1年単位で長期履修期間を定めることができます。

* 休学の期間は、上記期間に含まれません。

* 長期履修の有無にかかわらず、在学可能期間内に修了することができない場合には除籍の対象となります。

(5) 申請書類

申請書類①は本学ホームページ「入試情報」からダウンロードしてください。

①長期履修申請書(所定様式)

②申請資格を証明する文書(職業を有する者については、在職証明書又は、それに代わるものなど。育児・介護等を行う者については、当該事由を証明する文書「診断書」など)

(6) 結果の通知

合格発表日に、本学より郵送にて通知します(合格発表日発送予定)。

長期履修が認められた場合は、入学手続時納付金の金額と納付方法等について、同封の書類を確認してください。

(7) 授業料

長期履修学生の授業料の年額については、標準修学年限に相当する年数を乗じた額を、長期在学期間の年数で除した額となります。

(8) 期間短縮申請

長期履修を認められた学生が、長期履修期間の短縮を願い出ることもできます。

18. 奨 学 金

名 称	金 額	概 要
日本学生 支援機構 奨学金 (返還義務あり)	第一種奨学金(無利子)	高度な研究能力を有し、経済的理由により修学に困難があると認められる人。 ※条件、選考基準があります。
	第二種奨学金(有利子)	高度な研究能力を有し、経済的理由により修学に困難があると認められる人。 ※条件、選考基準があります。
	入学時特別増額貸与(有利子)	上記の奨学金の初回振込時に増額して1回だけ振込。単体での申し込みはできません。

19. 受験上の配慮

受験時において、障がい・疾病・怪我等による配慮を希望される場合は、出願前に入試・広報部(TEL 0564-48-4321)へご相談いただき、大学の配慮内容について確認していただく必要があります。出願前のご相談がなく受験された場合、ご希望される支援等を準備できない場合がありますのでご注意ください。

なお、出願前に配慮についてご相談いただくことで入試結果の判定が不利となることはありません。入学後の配慮については、学生支援部(TEL 0564-66-6120)までお問い合わせください。

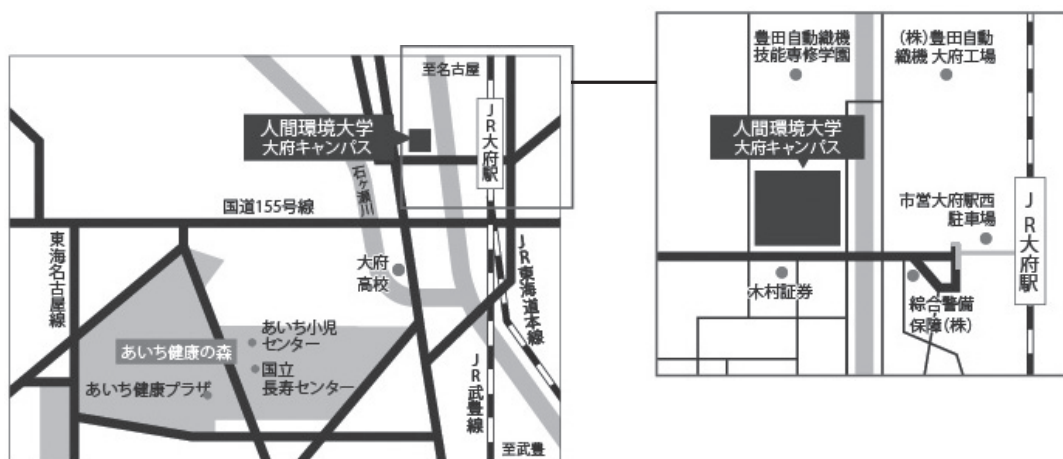
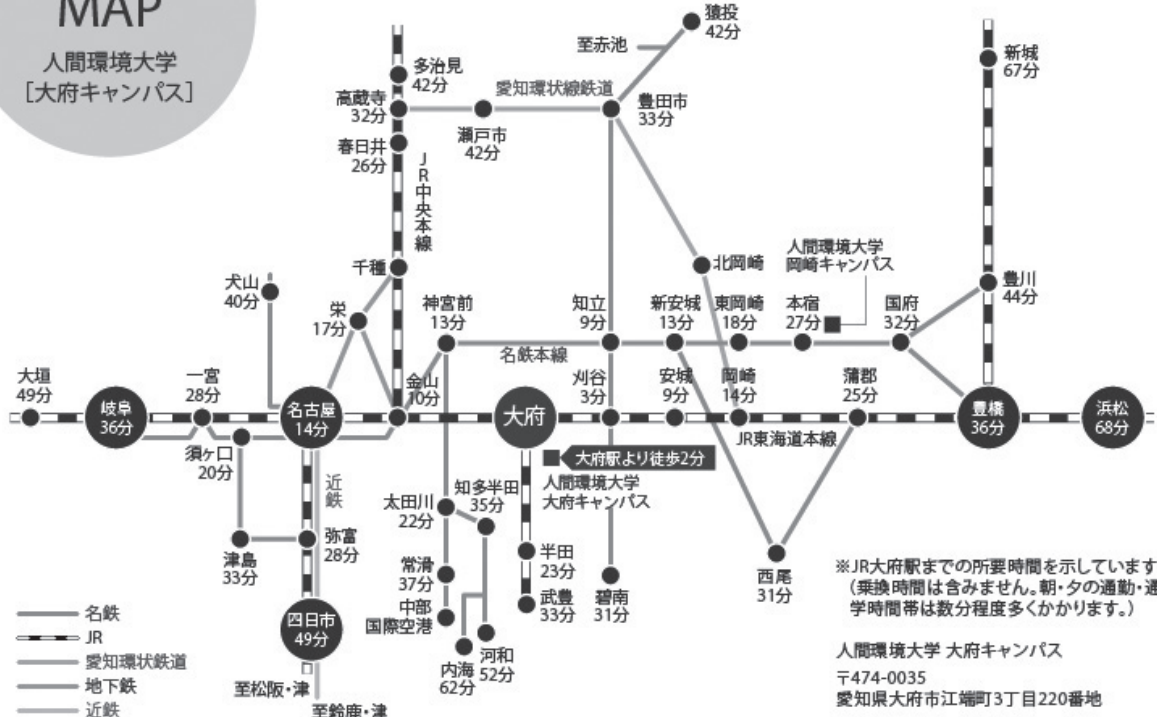
人間環境大学 大府キャンパス

交通アクセス

ACCESS MAP

人間環境大学
[大府キャンパス]

JR名古屋駅より新快速で14分、大府駅西口ロータリーより徒歩2分。



● 入試に関する問い合わせ先 ●

人間環境大学

〒444-3505 愛知県岡崎市本宿町上三本松6-2

入試・広報部

代表番号

TEL 0564-48-4321

TEL 0564-48-7811

URL <https://www.uhe.ac.jp/> E-mail koho@uhe.ac.jp